

専攻主科目名

臨床検査医学

◆問合わせ連絡先 担当：臨床検査医学 横山直之

E-mail yokoyama.naoyuki.jo@teikyo-u.ac.jp

TEL 03-3964-1211（内線・モバイル：7024）

◆臨床検査医学・臨床検査科の紹介

中央検査部を医学的に統括する「診療科」です。

「臨床検査専門医」が所属し、検査の品質管理、他科の医師への助言、特殊な外来診療などを担当。

専門医の3つの大きな柱



精度管理

出力されるデータが常に正確であるよう、検査機器やプロセスの品質を医学的見地から管理・保証します。



コンサルテーション

異常値が出た際や、診断に迷うケースにおいて、どの検査を追加すべきか主治医へアドバイスをを行います。



チーム医療への参画

院内感染対策チーム(ICT)や抗菌薬適正使用支援チーム(AST)など、病院横断的なチームの中心として活躍します。

◆帝京大学病院臨床検査専門研修プログラム

臨床検査専門医は初期臨床研修終了後、3年間の専門研修で育成されます。このプログラムは原則、初期研修修了後の3年間のストレート専門研修を想定していますが、事情により、例えば週2日の研修を5年などのオプションを用意することも可能です。

臨床検査の基本科目とそのおおまかな研修期間は以下の通りです。

原則として基本検査科目ごとに独立し集中して研修し、ローテーションすることになります。その順序は原則自由です。

- ① 臨床検査医学総論：2～4ヶ月
- ② 一般臨床検査学・臨床化学：4～6ヶ月
- ③ 臨床血液学：4～7ヶ月
- ④ 臨床微生物学：4～7ヶ月
- ⑤ 臨床免疫学・輸血学：2～4ヶ月
- ⑥ 遺伝子関連検査学：1～2ヶ月
- ⑦ 臨床生理学：2～6ヶ月

◆帝京大学病院臨床検査専門研修プログラム

専攻医の1週間の過ごし方の例を示します。

実際には、年度毎の集中研修内容、採用状況（後期研修医、大学院生、助手など）、および、外勤日程により調整を行います。

★1年目

	月	火	水	木	金	土	日
午前	指導医による指導・自己学習	超音波検査研修	外勤 内科外来	超音波検査研修	指導医による指導・自己学習	自己学習	
午後	超音波検査研修	超音波検査研修	外勤 内科外来	超音波検査研修	超音波検査研修		
夕方	臨床科カンファランス	臨床検査科カンファランス	(臨床検査科勉強会)	研究カンファランス	自己学習 または RCPC		

★2, 3年目

	月	火	水	木	金	土	日
午前	指導医による指導・自己学習	生理機能検査研修・業務	外勤・内科外来	生理機能検査研修・業務	指導医による指導・自己学習	自己学習	
午後	検査室研修・検体検査診断業務	検査室研修・検体検査診断業務	外勤・内科外来	検査室研修・検体検査診断業務	検査室研修・検体検査診断業務		

高まるニーズと圧倒的な希少性

約550人

全国の臨床検査専門医数

日本全国に約34万人いる医師の中で、臨床検査専門医はわずか550人程度しかいません。

しかし、ゲノム医療や高度な感染症対策の普及に伴い、その需要は急激に拡大しています。

どの病院・研究機関でも喉から手が出るほど求められている、非常に将来性のある分野です。

最新医療を牽引する分野



ゲノム医療

がん遺伝子パネル検査など、最先端の個別化医療に必要な遺伝子解析の運用・評価を担います。



感染制御

院内感染の発生を防ぎ、多剤耐性菌の監視を行うなど、病院全体の安全を守る要となります。



生理機能検査・外来

医師自ら超音波検査等を行い診断に関わるほか、難病治療などの専門外来を持つこともあります。